

令和7年（2025年）6月教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年（2025年）6月24日（火） 午後1時30分～午後2時55分

会 場 柏崎市役所4階4-4会議室

出席者	教育長	近 藤 喜 祐
	委員（教育長職務代理者）	阿 部 健 志
	委員	米 谷 杉 子
	委員	飯 塚 政 雄
	委員	霜 田 真紀子

説明のため出席した職員

教育部長	田 中 光 司
教育総務課長	細 山 和 美
学校教育課長 兼 教育センター所長	山之内 知 行
文化・生涯学習課課長代理	池 田 良
スポーツ振興課長 兼 水球のまち推進室長	藤 卷 久 之
図書館長	徳 間 正
博物館長	小 黒 利 明

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理	布 施 豊
-----------	-------

議 題

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 教育長専決処理報告
 - (1) 令和7（2025）年度一般会計補正予算（第5号）について
- 3 協議事項
 - (1) 令和6年度（2024年度）柏崎市教育委員会点検・評価報告書の諮問について
- 4 報告事項
 - (1) 市議会6月定例会議の一般質問について
 - (2) 第15回市民ウォーキング大会を開催しました
 - (3) ブルボンKZが日本選手権に出場しました！－パブリックビューイングも実施－
 - (4) 香港理工大学が合宿を実施しました
 - (5) 絵本・こどもフェスタ 舞台劇「クモばんばとぎんのくつした」の開催について
 - (6) ふるさと人物館跡地の広場の運用開始について
 - (7) 共催・後援の事業について

5 その他

(1) 7月定例会の日程について

(2) その他

< 午後1時30分 開会 >

第1 会議録署名委員の指名

(近藤教育長)

会議録署名委員に、米谷委員、飯塚委員を指名する。

第2 教育長専決処理報告

(近藤教育長)

教育長専決処理報告に入る。

(1) 令和7(2025)年度一般会計補正予算(第5号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

今回の補正予算は、国の「物価高騰対応重点支援地方創成臨時交付金」を活用するものである。歳出予算の学校給食費1,706万4千円の増額は、食材料費等の高騰が続く中、年度途中で保護者負担を増やすことなく、これまでどおりの質や量を保った給食が提供できるように増額措置を行うものである。

なお、学校給食費については、令和7(2025)年度から小学校では1食当たり20円、中学校では1食当たり30円の値上がりをしているが、緊急的な措置として、国の交付金を活用し、公費負担を行う。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(阿部委員)

1食あたりいくらになるのか。

(教育総務課長)

1食あたり15円を増額する。小学校が330円(保護者負担のみ)から345円(公費負担込み)に、中学校が390円(保護者負担のみ)から405円(公費負担込み)となる。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

第3 協議事項

(近藤教育長)

協議事項に入る。

(近藤教育長)

(1) 令和6年度(2024年度)柏崎市教育委員会点検・評価報告書の諮問についてを議題とする。

(教育総務課長)

教育委員会点検・評価報告書の諮問については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、令和6(2024)年度に執行した教育委員会の事務の点検及び評価を行うにあたり、教育に関し学識経験を有する方、評価委員4名の知見の活用を図るため、別冊のとおり教育委員会事務評価委員会に対し行うものである。

点検及び評価の対象だが、評価対象となる事務事業は、第五次総合計画(後期基本計画)の施策体系を基本に柏崎市教育大綱を踏まえ、令和6(2024)年度に執行した事務事業のうち82事業を対象として、教育委員会内において点検及び評価を行った。

なお、令和5(2023)年度は80事業の評価を行った。

内部評価ランクは、昨年度と同様のS、A、Bの3段階のほか、やむを得ず次年度に繰り越したことにより評価ができない事業は評価不能としている。

資料2ページから5ページの総評と項目別の評価については、事務評価委員会において取りまとめる評価結果を記載することになる。資料6ページから7ページまでは、昨年度の教育委員会の活動を記載しているが、教育委員の皆様にはこの場でご確認いただき、不足等があればお聞かせいただきたい。資料8ページ以降は各事業の説明を事業別に表にまとめて記載してあるが、各項の冒頭には各課の主要事業が記載されている。

現時点での評価ランクは、担当課の自己評価を教育長と教育部長が精査し、教育委員会として評価したものであるが、評価の内訳はSが2、Aが78、Bが0、評価不能が2事業となっている。

今後の予定は、7月に附属機関である事務評価委員会を開催し、担当課が評価委員へ所管事業の説明を行う。そして、日を改めて再度事務評価委員会を開催し、評価委員から評価をいただくことになる。その評価の結果を7月下旬に市長及び副市長へ報告し、8月の教育委員会では教育委員の皆様にご審議いただく。加えて、市議会9月定例会において、市議会議員の皆様にも報告させていただき予定となっている。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(阿部委員)

教育委員の出席事業だが、教育委員から2名、2年任期で薬物乱用防止指導員になっている。その会議、研修会の記載がないが追記した方がよいのでは。

(教育総務課課長代理)

令和6(2024)年度の点検・評価報告書であり、前教育委員の出欠状況が不明のため、担当である柏崎保健所に確認し、出席しているのであれば追記する(後日、柏崎保健所に確認したところ欠席だったため追記しない。)

(霜田委員)

各事業には評価ランクが記載されているが、目標となるものがこれとは別にあるのか。

(教育総務課長)

第五次総合計画(後期基本計画)の施策体系を基本としている。その実現に向けた事務事業の積み上げを報告書に記載した。

(霜田委員)

私たちが意見を述べるには、成果と評価ランクだけでは言いづらいのが正直なところである。元となる目標も記載してもらえるとありがたい。あと、その目標が定量目標であれば、

成果のところも、数値で示すなど、より具体的な成果の書き方にしていきたい。

(教育総務課長)

評価方法については、今年度はこの形で行いたいと思うが、今後、霜田委員からご指摘いただいたところも踏まえて、検討させていただきたい。

(近藤教育長)

事業概要・実績のところは、なるべく数値を入れる、前年度と比較するなどの努力はしてきたが、教育分野は評価が難しい。この様式は何年も続いてきたが、今いただいた意見も参考にしながら、検討していきたい。

(阿部委員)

評価が3段階だと、毎年同じようなA評価（期待どおりの成果）が占める結果になると思うので、もう少し細分化したほうがよい。確か3年くらい前にも意見を述べた覚えがあるので、今年は無理だと思うが検討していただきたい。

(教育総務課長)

評価のあり方について、検討させていただきたい。また、目標に対しての達成度も工夫させていただきたい。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

第4 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び各課（館）長が資料に沿って説明

- (1) 市議会6月定例会議の一般質問について
- (2) 第15回市民ウォーキング大会を開催しました
- (3) ブルボンKZが日本選手権に出場しました！－パブリックビューイングも実施－
- (4) 香港理工大学が合宿を実施しました
- (5) 絵本・こどもフェスタ 舞台劇「クモばんばとぎんのくつした」の開催について
- (6) ふるさと人物館跡地の広場の運用開始について
- (7) 共催・後援の事業について

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第5 その他

- (1) 7月定例会の日程について 7月29日（火）午後1時30分開会
- (2) その他

< 午後2時55分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和7年（2025年）7月29日

教育長 近藤喜祐

委員 米谷杉子

委員 飯塚政雄